

令和7年度 1学期始業式 式辞

R7.4.8(火)

今日から、新しい学年での学校生活が始まります。毎年、4月の最初の日、新たな気持ちで迎えていることでしょう。3年生には、菊中を支える柱として、良さを発信してもらいたい、2年生には、次に学校を支える世代としてしっかりと成長してもらいたいと思っています。そして、明日、入学してくる新入生への、よいお手本となってください。

さて、令和7年度始めに当たり、みなさんに期待したいことがあります。それは、「勉強と運動をがんばる」ことです。

まず、勉強。菊中生、いや全ての中学生が取組の改善をしていかなければならないこと、「継続した学習の習慣を身に付けること」です。私は、宿題だからするとか塾にきたからやるだけでは、本当の意味の勉強にはなっていないと思っています。やらされる勉強では、将来役に立てられる範囲が限られてしまうからです。今年度は、去年から伝えている通り、定期テストのやり方を変えて、皆さんが継続した学習習慣を身に付けられるような環境を整えます。特に、夏休みや冬休みのような長期休業明けには、授業をした先生方の思いを練りこんだものとしします。1年間を見渡してどのように学習に取り組むかを考えて実行する、計画性、継続性などの将来につながる習慣の形成こそ、最も身に付けてもらいたい勉強の成果です。去年までの自分の取組を思い出しながら、今年へとつなげてください。

次に、運動についてです。運動は、脳の働きで筋肉を動かすことと考えます。だから、スポーツだけでなく、作物を育てたり、ものづくりに取り組んだり、楽器を使って音楽を奏でたりするなど、広い意味で捉えてほしいと思います。

私は最近、ネットでの検索に生成 AI を使ったりします。例えば、「中学、高校のときに運動することは、年齢を重ねたときにどのような良さをもたらしますか？」と質問すると、どのような答えが返ってくると思いますか？答えは、

1 身体的な健康の維持

- ・ 筋力や骨密度の維持
- ・ 生活習慣病の予防

2 精神的な安定

- ・ メンタル面の強化
- ・ 自尊心や自己肯定感の向上

3 社会性の発達

- ・ 協調性やリーダーシップの育成
- ・ コミュニケーション力の向上

4 習慣形成力

- ・ 継続する力が付く

運動によって大人へと成長した時に獲得されるであろう良さ、どれもすばらしいことだし、運動を続けてきた方には なるほど と実感できる答えですね。その中でも、特に4つ目の「習慣形成力」が、私が最も期待していた答えです。世界中の方々も、同じようなことを実感しつつ運動に取り組んでいること、そしてそれは、「勉強と運動をがんばる」ことに共通することと確信できました。

最後に、2月の、きくま人権フェスティバルでの、元オリンピック代表大山加奈さんのお話の中で心に残ったこととして、HP にも書いたことで終わりにしたいと思います。

「学生時代にバレーボールだけをするのではなく、それ以外のこと（勉強）もがんばるようにしたら、周りの人が応援してくれるようになった。」

終わります。